

木田金次郎 菜の花畑 1956年 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



本郷新・山内壮夫・佐藤忠良によるレリーフ「大地」1964年 北海道銀行本店営業部

北海道銀行本店壁面レリーフをめぐる討議風景 島本融(左奥)と本郷新(右奥) 1963年



野口彌太郎 アイヌ老夫婦 1950年 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵

木田金次郎美術館 開館15周年記念特別展示

島本融しまもと とおるの眼: 北海道銀行 コレクション

木田金次郎美術館 全館特別展示

2009 7月1日(水) → 9月13日(日)

開館時間:午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)

休館日:月曜日(但し、祝日の場合はその翌日)

観覧料:一般500(400)円、高校生200(150)円、小中学生100(80)円
()内は10人以上の団体料金 及びリピーター割引料金

主催:木田金次郎美術館・北海道銀行

後援:岩内町教育委員会・NPO法人岩内美術振興協会

協賛:北海道銀行道友会

木田金次郎美術館は通年開館いたします。

北海道銀行初代頭取の島本融は、木田の画業を支援したことで知られていますが、さらに広く、北海道内外の作家にも暖かい眼を向けていました。北海道銀行に残る島本のコレクションを中心に、北海道で息づいた文化の芽と、島本の地域文化を見つめる眼差しの意義を探ります。

[出品作家]

木田金次郎・野口彌太郎・山田義夫・本郷新・山内壮夫・佐藤忠良・北岡文雄・
尾島善三郎・高島達四郎・林武・近岡善次郎・青山義雄・
上野山清貢・田上義也・橋浦泰雄・小野州一・
増田誠・小谷博貞



佐藤忠良のアトリエでモデルとなる島本融 1967年



佐藤忠良 島本融氏之像 1967年 ブロンズ 北海道銀行蔵

会期中のイベント

第15回木田金次郎生誕祭

○ミュージアムコンサート
7月17日(金) 18:00 展示室2
ピアノ:西村由紀江氏(ピアニスト・作曲家)

○記念講演会「木田金次郎との出会い」
7月18日(土) 14:00 展示室2
講師:池内 紀氏(ドイツ文学者・エッセイスト)



西村由紀江氏



池内 紀氏

島本融しまもととおるの眼: 北海道銀行 コレクション

木田金次郎美術館 全館特別展示

木田金次郎美術館は今年、開館15周年を迎えます。岩内で生まれ育ち、描き続けてきた木田金次郎(1893-1962)は、岩内に住む者、縁がある者にとって、誇りを持って認識される存在です。そして、岩内に根差した制作を重ねた姿は、内外の多くの人の心を打ち、描かれた作品は、今なお、向き合った多くの人の心をとらえています。

木田金次郎美術館では、これまでの活動を通じて木田金次郎の画業への研究を深めて参りました。多くの作品所蔵家のご協力をいただき、新たな作品についての発見ができ、「木田金次郎の交流圏」といった作家像の追究、ひいては木田が岩内で描き続けた意味を、作品を通じて紹介することができました。

開館15周年を記念した特別展示として、今回は、木田の画業を支え続けた北海道銀行初代頭取・島本融の眼を通した北海道銀行のコレクションを紹介いたします。島本融(1904-1976)は、戦後設立された北海道銀行の初代頭取として活躍する一方、地域に根差した文化の醸成に心血を注ぎ、木田の個展を企画するなどの支援を重ねた人物です。

島本の木田への支援のかたちは、2006(平成18)年に「島本融の眼」展(北海道銀行創立55周年記念事業)として、当館で紹介いたしました。今回は、島本が木田をはじめとする北海道内外の作家に暖かい眼を向けていた姿を、2年後に60周年を迎える北海道銀行に残る島本によるコレクションを中心に紹介いたします。北海道で息づいた文化の芽と、島本の地域文化を見つめる眼差しの意義を「コレクションの眼」を通じて探ります。

島本が求めた「北海道的なもの」。深いご縁をいただいた岩内から発信いたします。



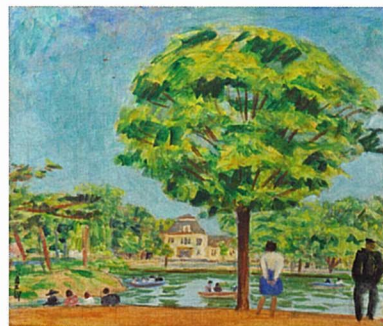
木田金次郎 積丹の漁港 1960年 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



北岡文雄 雪景色 1964年 木版・紙 北海道銀行蔵



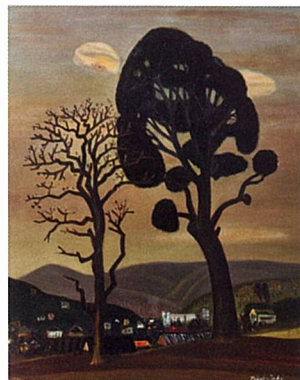
上野山清貢 魚 制作年不明 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



児島善三郎 初夏池畔(札幌中島公園) 1947年 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



増田 誠 盲目のアコーディオンひき 1959年 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



高島達四郎 熱海風景 制作年不明 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



小谷博貞 防雪林(1) 1969年 油彩・カンヴァス 北海道銀行蔵



北海道銀行



木田金次郎美術館

KIDA KINJIRO MUSEUM OF ART
045-0003 北海道岩内郡岩内町万代51-3 ☎ 0135-63-2221
指定管理者: NPO法人岩内美術振興協会
ホームページ: <http://www.kidakinjiro.com>

会期中に催される事業

■夏休みワークショップ

8月5日(水) 13:00

講師: 新見亜矢子氏(岩内高校美術部卒業生)

ゾートロープ(アニメーションの起源)を体験します。

■夏のナイトオープン

8月21日(金) 20:00まで開館

夜の美術館はいかが? ワインとビールがあなたを
お待ちしております。

